

NEWS RELEASE



Packcity Japan 株式会社

2016年7月26日

JR 東日本の駅へのオープン型宅配便ロッカー「PUDO^{ブド}ステーション」設置について

ネオポストグループ傘下の Packcity Japan 株式会社（本社：東京都千代田区・代表取締役社長リュケ・ジャン・ロラン 以下 Packcity Japan）は、オープン型宅配便ロッカー「PUDOステーション」を東日本旅客鉄道株式会社（以下 JR 東日本）の幕張駅に設置しましたことをお知らせ致します。幕張駅を皮切りに今後、首都圏各路線の駅へ、順次設置を進めてまいります。

記

1. 背景

E コマースの拡大に伴って宅配荷物が増加する一方で、共働き家族の増加、ライフスタイルの多様化により、宅配事業者の営業時間内に荷物を受取れないケースが増加しています。宅配事業者から見ると、宅配荷物の 2 割程度が再配達になっている状況です（国交省調べ）。他方で、将来的な労働力不足から、宅配事業者の人材確保は年々困難になってきており、「再配達に関する課題」は社会的な課題になりつつあります。Packcity Japan は、宅配各社が利用出来る「オープン型」の高品質で利便性の高い宅配便ロッカーインフラの提供を実現すると同時に、社会的課題の解決への貢献を目指しています。

2. 概要

(1) 設置場所

JR 幕張駅 改札外コンコース

(2) 運用開始日

2016年7月26日

(3) 利用可能時間

始発～終電まで

(4) 利用可能宅配事業者

ヤマト運輸株式会社



3. 今後の展開

Packcity Japan の展開する「PUDO ステーション」は、今後も鉄道駅などの公共の場所に加え、スーパーなどの店舗、駐車場、商業施設、小規模小売店など、受け取られるお客様にとって便利な場所への設置を進めてまいります。

将来的には、荷物を受け取っていただくだけでなく、荷物を手軽に発送いただける仕組みなど、より便利で快適なサービスを展開し、2022 年迄に約 5,000 箇所以上への PUDO ステーションの導入を目指しております。

※「Packcity Japan 株式会社」について

ネオポスト傘下のネオポスト SHIPPING（本社：フランス、CEO：Alain Ferard）とヤマトホールディングス傘下のヤマト運輸株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役社長：長尾 裕）が、利用者の更なる利便性の向上と、社会的な課題である再配達の軽減の実現に向け、日本において複数の事業者が共同で利用できるオープン型宅配ロッカーネットワークの構築を目的に、本年 5 月 11 日に設立した合併会社です。

以上

| |
|---|
| <p>【お問い合わせ先】 Packcity Japan 株式会社 担当 小林・永井 TEL: 03-6273-7350 / Email: sales@packcity.co.jp</p> |
|---|